

南アルプス市 平成 24 年度 事務事業マネジメントシート (兼) 予算編成資料・実施計画資料 作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

事務事業名	粗大ごみ収集運搬事業		所属部局	市民部	単位番号	4108																												
			所属課室	環境課	課長名	高野晃史																												
			所属担当	ごみ減量化推進担当	担当者名	小笠原良仁																												
基本政策	IV	快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																								
政策	20	快適生活環境の整備		01	一般	04	02	02	020	05																								
施策	33	生活環境の保全	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																														
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 南アルプス市廃棄物の処理及び清掃に関する条例																														
事業の内容	…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 可燃・不燃粗大ごみの収集事業。5地区(芦安地区は除く。)については、年4回(可燃2回・不燃2回)収集を行っている。なお、芦安地区においては、年2回(可燃、不燃同時に)実施している。 ※リサイクルセンター(資源回収センター)の開設に伴い、最大ごみ収集回数を見直しを行い、18回とし、収集運搬の委託料を減額し、センターの運営費に当てる。また、平成25年度には新規事業として市北部へ資源回収センターを設置できるような計画を進める。		事業費の主な内訳 (24年度 決算見込) <table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>105</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理手数料</td> <td>150</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他委託料</td> <td>20,430</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不動産借上・トイリース</td> <td>952</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>21,637</td> </tr> </table>								項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	食糧費	105			処理手数料	150			その他委託料	20,430			不動産借上・トイリース	952					計	21,637
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																															
食糧費	105																																	
処理手数料	150																																	
その他委託料	20,430																																	
不動産借上・トイリース	952																																	
		計	21,637																															

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	24年度活動実績 地区収集から市内全域収集とした。実施回数は31回を予定。検討員会の決定により、次年度からは回数等の変更を予定している。 25年度活動予定	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民業者	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	粗大ごみの適正排出と適正処理。排出量の抑制を推進する。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	生活環境の保全と予算削減	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない

年		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 (トータルコスト・目標)	年度
年間 トータル コスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地芳債	千円							
		その他	千円	208	85	330	330	330	330	
		一般財源	千円	21,531	21,552	14,019	14,349	14,349	14,349	
		事業費計(A)	千円	21,739	21,637	14,349	14,679	14,679	14,679	0
	人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7	7	7	7	
		延べ業務時間	時間	40	40	40	40	40	40	
		人件費計(B)	千円	158	158	158	158	158	158	0
		(A)+(B)	千円	21,897	21,795	14,507	14,837	14,837	14,837	0
活動指標		kg	264,656.0	180,360.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0		
	回	31.0	31.0	14.0	14.0	14.0	14.0			
対象指標	人	72,853.0	72,566.0	72,566.0	72,566.0	72,566.0	72,566.0			
成果指標	回	31.0	31.0	18.0	18.0	18.0	18.0			
	kg	264,656.0	180,360.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0			
上位成果指標	%									
	円	21,740.0	20,430.0	12,780.0	12,789.0	12,780.0	12,780.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併以前の旧町村時代より実施している。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	ごみの分別収集に対する意識は向上している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特にない。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	粗大ごみ収集については、各地4回実施(芦安地区は、2回。若草地区は、地区7箇所収集が2回)しているが、統一可能か協議・検討していく。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	粗大ごみ収集回数を31回から見直しを行い、平成25年度は資源回収センターの利用を考慮し、14回実施とする。

事務事業名	粗大ごみ収集運搬事業	所属部	市民部	所属課	環境課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 一般廃棄物の収集・運搬については、制度により市が行わなければならない。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 一般廃棄物の収集・運搬については、制度により市が行わなければならない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 粗大ごみの収集方法について、各地区によって違いがある。検討委員会において議題として取り上げ、統一化を図る。また、外部委託による方法についても対応が可能か研究する。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 収集方法等の統一化及び職員が全ての収集時に出労していることについて、業務委託が可能かを検討する。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 一般廃棄物としての取扱いは一緒である。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 一般家庭の良好な生活環境が保てない。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 同左
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 職員・環境美化員の出労に対する費用と委託業者との費用について検討する価値はある。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務的な計上予算。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市全域、全ての市民が対象となっているが、自治会未加入の市民に対応できる施設の検討を行う。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	類似事業の集約によって、事務・経費を有効活用する。また、自治会未加入者は、回覧・カレンダー等の利用ができない。 一般廃棄物収集運搬事業の一つとして、誰でも排出できる施設の検討にも取組んでいく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 一般廃棄物収集運搬事業として統一。 ※滝沢川クリーン事業、一般家庭可燃ごみ・不燃ごみ収集運搬事業、動物死骸処理事業 ② ③	※ 廃止・休止の場合は記入不要																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 予算科目の集約 ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ③ コスト削減優先度評価結果 ⑪																					